

■ 1964年東京五輪金メダリストら関大オリンピック3名が受賞 ■  
**体育振興とスポーツ文化の発展への功績を称える**  
第27回「大島鎌吉スポーツ文化賞」授与式を開催  
受賞者：市口政光氏、佐藤信夫氏、古川好男氏など  
**【日時】2月28日(木)13:00～15:00 【場所】千里山キャンパス 第1学舎千里ホール**

関西大学ではこのたび、広く社会的なスポーツ文化の発展に貢献し、顕著な実績を残した団体および個人に贈る「関西大学体育振興大島鎌吉スポーツ文化賞」の受賞者を決定し、その授与式を2月28日(木)に千里山キャンパスにて举行します。

**本件の  
ポイント**

- ・関大が誇る偉大なるオリンピック・大島鎌吉に由来する本学独自の文化表彰
- ・今年度は一般の部で1964年東京五輪金メダリストら、関大オリンピック3名が受賞
- ・2020年東京オリンピック・パラリンピックムーブメントのさらなる機運醸成を図る

今年度は、「広く社会的なスポーツ文化に貢献し、顕著な実績を残した個人」として、1964年東京五輪で日本人初のレスリンググレコローマンスタイル金メダリストとなった市口政光氏をはじめ、フィギュアスケートにおいて自身も五輪出場経験を持ち、荒川静香さんや浅田真央さんら一流選手を育てた実績を持つ佐藤信夫氏、さらにはサッカー日本代表ゴールキーパーとして、1956年メルボルン五輪など国際Aマッチ18試合に出場した古川好男氏ら3名に同賞を授与します。

また本学体育会学生においては、平昌オリンピックで4位入賞を果たしたフィギュアスケートの宮原知子さん(文学部3年次生 **※授与式欠席**)や2016年リオ五輪の出場経験を持つセーリングの高野芹奈さん(人間健康学部3年次生 **※授与式欠席**)ら計18名ならびに、全国規模の大会で優秀な成績を収めたアイススケート部、少林寺拳法部、なぎなた部の計3団体に同賞を授与します。

**■「関西大学体育振興大島鎌吉スポーツ文化賞」とは**

陸上三段跳びでロサンゼルス五輪(1932年)銅メダルを獲得するなど、スポーツ界において世界的に活躍した本学OBの故大島鎌吉氏の偉業を偲び、本学が1988年に創設した文化表彰制度。1998年以降、本学体育会の隆盛を図ることを目的に、表彰対象を本学体育会所属学生に限定していたが、2020年東京オリンピック・パラリンピックムーブメントの機運の高まりとともに、同賞創設の志に立ち返り、2015年度から本学体育会学生に限らず表彰対象を拡大している。

つきましては、ご多忙の折恐縮ですが、取材のご検討をお願い申し上げます。

記

日時：2月28日(木) 13:00～15:00

場所：関西大学千里山キャンパス 第1学舎千里ホール

(〒564-8680 大阪府吹田市山手町3-3-35 阪急「関大前」駅下車徒歩約10分)

受賞者(敬称略)：

＜広く社会的なスポーツ文化に貢献し、顕著な実績を残した個人＞

市口 政光 (**※当日欠席**)、佐藤 信夫、古川 好男 計3名

＜顕著な成績を収めた本学体育会学生(個人・団体)＞

宮原 知子(アイススケート部)、高野 芹奈(ヨット部) ほか 計18名、3団体

**※授与式当日、宮原さん、高野さんはいずれも欠席**

以上

※取材をご希望の方は、お手数ですが下記お問い合わせ先までご連絡をお願いいたします。

この件に関するお問い合わせ先

関西大学 総合企画室 広報課 担当：寺崎、浦田

〒564-8680 大阪府吹田市山手町3-3-35 Tel.06-6368-0201 Fax.06-6368-1266

www.kansai-u.ac.jp

■授与式 次第

- (1) 開会・学歌斉唱
- (2) 学長・理事長・校友会長・体育 OB/OG 会長挨拶
- (3) 体育会本部長挨拶 <西之園 友諒 (ラグビー部) >
- (4) 体育会学生戦績披露、学生受賞者 表彰状及び副賞授与 (代表者 1 名のみ)
- (5) 受賞学生 代表挨拶 <伊藤 駿亮 (少林寺拳法部) >
- (6) 学外受賞者 表彰状及び副賞授与、記念講演 (※講演者は古川氏のみ、15 分程度)
  - ・古川 好男氏 (サッカー部 OB)
  - ・市口 政光氏 (レスリング部 OB、※当日欠席)
  - ・佐藤 信夫氏 (アイススケート部 OB)
- (7) 応援歌斉唱・閉会

■第 27 回 (2018 年度) 受賞者 ※敬称略

<広く社会的なスポーツ文化に貢献し、顕著な実績を残した個人> (計 3 名)

氏名	所属	受賞理由
フルカフ ヨシオ 古川 好男	関西大学体育会 サッカー部OB	1956年メルボルンオリンピック(在学中)、1958年アジア大会、1960年ローマオリンピック予選など国際Aマッチ18試合(1956-1962)出場(ゴールキーパー)。日本ダンロップに入社後、全国都市対抗選手権大会で3年連続ベスト4(1957-1959)。引退後は、関西大学校友会副会長、関西大学評議員企画委員長、関西大学千寿会会長、サッカー部OB会名誉会長などを歴任。生涯にわたり本学を中心に広くスポーツ文化の発展に貢献。
イチグチ マサミツ 市口 政光 ※当日欠席	関西大学体育会 レスリング部OB	1960年ローマオリンピック7位入賞(在学中)、1964年東京オリンピック日本人初グレコローマン(バンタム級)金メダリスト、1968年メキシコシティーオリンピック出場(コーチ兼任)、1984年ロサンゼルスオリンピックグレコローマン監督、東海大名誉教授など輝かしい経歴を持つ。本学唯一のオリンピック金メダリスト。生涯にわたりジュニアの育成に尽力。1990年度第3回大島賞(ホップ賞)も受賞。
サトウ ノブオ 佐藤 信夫	関西大学体育会 アイススケート部OB	1960年スコアバレー、1964年インスブルックオリンピック出場(男子シングル)。全日本選手権通算10回(10年連続)優勝。1965年世界選手権4位(日本人初3回転サルコウ成功)、国際スケート連盟エキシビジョンツアー日本人初参加、1966年トリノユニバーシアード優勝。佐野稔、荒川静香、安藤美姫、村主章枝、浅田真央らを指導。2010年世界フィギュアスケート殿堂入り。1989年度第2回大島賞(ホップ賞)も佐藤一家として受賞。

<本学体育会学生>

◆ 個人の部 (計 18 名)

氏名	クラブ名	学部・学年	受賞大会名
※当日欠席 ミヤハラ サトコ 宮原 知子	アイススケート部	文 3年次生	平昌オリンピック 女子フィギュアスケート競技 4位
マサオカ カズシ 政岡 和志	アメリカンフットボール部	法 3年次生	第3回FISUアメリカンフットボール大学世界選手権 3位
イチカフ ケンショウ 市川 憲章	アメリカンフットボール部	文 4年次生	
フジワラ ワタル 藤原 航	アメリカンフットボール部	経済 3年次生	
セイケ タイシ 清家 大志	アメリカンフットボール部	経済 4年次生	
オガワ トモキ 小川 知輝	アメリカンフットボール部	人間健康 4年次生	
トミタ ユウエイ 富田 優生	アメリカンフットボール部	人間健康 4年次生	
フジワラ ヒロタカ 藤原 裕貴	アメリカンフットボール部	システム理工 4年次生	
ヤスカ 安高 きら	スキー競技部	商 2年次生	2018年アジア選手権大会(ローラースポーツ競技 スピード種目) リレー3位
タカイ ナナ 高井 菜々	ソフトボール部	人間健康 1年次生	第2回アジア大学女子ソフトボール選手権大会 3位
※当日欠席 タカノ セナ 高野 芹奈	ヨット部	人間健康 3年次生	世界選手権セーリング・ワールド・チャンピオンシップ2018 49erFX級 出場

氏名	クラブ名	学部・学年	受賞大会名
ナカムラ シュウ 中村 優	アイススケート部	政策創造 4年次生	第91回日本学生氷上競技選手権大会 7,8級 優勝
フルタ マユ 古田 麻友	ソフトテニス部	人間健康 2年次生	JOCジュニアオリンピックカップ大会/第25回全日本ジュニアソフトテニス選手権大会 U20ダブルス優勝
コシノ ナツミ 越野 菜摘	テニス部	文 3年次生	第71回北信越テニス選手大会 女子シングル優勝
タカムラ ツヨシ 高村 烈司	テニス部	商 3年次生	第87回東海中日テニス選手大会 男子ダブルス優勝
シマダ タツヤ 島田 達也	テニス部	人間健康 2年次生	第87回東海中日テニス選手大会 男子ダブルス優勝
イトウ シュンスケ 伊藤 駿亮	少林寺拳法部	システム理工 4年次生	第52回記念少林寺拳法全日本学生大会 立合評価法男子重量級の部 優勝
ナカムラ タイキ 中村 大樹	馬術部	総合情報 3年次生	全日本学生大会2018/第68回全日本学生賞典障害競技大会 優勝

#### ◆ 団体の部 (計 3 団体)

クラブ名	受賞大会名
アイススケート部	第91回日本学生氷上競技選手権大会 女子学校対抗 フィギュア 優勝
少林寺拳法部	第52回記念少林寺拳法全日本学生大会 立合評価法男子の部 優勝
なぎなた部	第57回全日本なぎなた選手権大会 公開競技男子団体戦 優勝

#### ■ 過去の主な受賞者 (関西大学体育振興大島鎌吉スポーツ文化賞) ※敬称略

<本学体育会会員のうち、顕著な成績を収めた本学体育会学生(個人・団体)>  
 高橋大輔、織田信成、町田樹、宮原知子(いずれもフィギュアスケート)、  
 清水希容(空手)、前川黛也(サッカー)、八川綾佑(射撃)、高野芹奈(ヨット)  
 <広く社会的なスポーツ文化の発展に貢献し、顕著な実績を残した個人または団体>  
 片倉道夫(1964年東京五輪閉会式ディレクター)、平尾誠二(ラグビー)、  
 荒木香織(元ラグビー日本代表メンタルコーチ)

#### ■ 大島鎌吉(おおしま けんきち) <1908.11.10-1985.3.30>

関西大学校友(1934年法学部卒)。陸上選手。JOC名誉委員。  
 創立130年超の歴史の中で、オリンピックに出場した本学のアスリートは延べ41人にのぼる(候補選出者も含む)。そのうち、メダルを獲得したのは大島鎌吉氏(陸上三段跳び、1932年夏季ロサンゼルス五輪銅メダル)、市口政光氏(レスリング、1964年夏季東京五輪金メダル)、高橋大輔氏(フィギュアスケート、2010年冬季バンクーバー五輪銅メダル)の3人。

大島鎌吉氏は、昭和初期に本学陸上部が第一期黄金時代を迎えたときの主将で、大学在学中にロサンゼルス五輪(1932年)で銅メダルを獲得。続くベルリン五輪(1936年)では、選手団の主将として出場し、6位入賞の成績を残した。

選手活動を終えた後は、毎日新聞社の記者としてベルリン特派員を務め、ヒトラーとの単独記者会見やベルリン陥落など、歴史的な場面にも遭遇した経験を持つ。戦後は、東京五輪の選手強化対策本部長や日本選手団団長なども務め、1982年には青少年教育や国際交流を推進した功績により、アジア人初となる「オリンピック平和賞」を受賞した。



<関西大学年史編纂室提供>